

## 開成町は 毎月 1 日が

### 「開成ファミリー読書デー」です。

開成町では、毎月 1 日を「開成ファミリー読書デー」として読書活動を推進するように働きかけています。

開成町の子どもからお年寄りまでがいろいろな場所で家族が共に読書活動を進めていただけることを願っているものです。特に子どもたちにとって、読書の効用は数えきれないものがあります。

よく、「本は心の栄養」と言います。体の栄養と同じように心の栄養も考えていきたいものです。一日 3 食ではなく、一日 4 食にして、1 食を心の栄養として取るのもよいのではないのでしょうか。

「開成ファミリー読書デー」(お知らせ版の記事)

#### 「開成ファミリー読書デー」について

- 家庭・地域・学校などでの読書活動を推進するため、開成町では毎月 1 日を「開成ファミリー読書デー」にし、読書活動の定着・推進を図ります。
- 開成町の子どもたちからお年寄りまでが自主的な読書活動が行えるよう、また子どもたちの成長に応じた読書のきっかけづくりや読書活動の習慣づけを行うため、ファミリーでの読書活動を進めてまいります。

※ 開成町では、小中学校や町民センター図書室の図書を計画的に増やしています。



毎月 1 日は、【開成ファミリー読書デー】  
家族みんなで本を読もう！

### 子どもの今の読書量から、その国の未来が見える

イギリスのブレア前首相の名言。「7歳の子どもの読書量が、20年後のイギリスの存在価値を決める」要は「子どもの読書量の多寡(多い少ない)が、その国の将来の発展の可否を決める」ということ。確かに読書には、論理的に考える力、理解力、想像力、自分が知らないことを知る楽しみ、思考の柔軟性、根気、といった力がいつの間にか身につく利点がある。日本の子どもたちの読書量は、残念ながら、極めて少ない。世界主要各国の高校1年生を対象とした読書習慣のアンケート結果。日本の高校生の5割以上が家庭では全く読書をしていない。これは調査対象国でワーストワン。これは今や大人に至るまで広がっているとよく指摘される。ゲームや携帯電話(メールやプロフを含む)にはまって中毒症状になっている実態がある。

#### 家庭での読書習慣作りを

読書推進活動は学校だけの努力では限界がある。家庭での推進が大きな力となる。小さい時は「読み聞かせ」、大きくなったら「家族で読書デー」を薦めたい。家族に読んでもらうお話は、幼い子どもにとってわくわくする体験。また「家族で読書デー」を決めて、その日は皆で読書することにしてはどうか。その時は、テレビもゲームも携帯も休みにする。(徳島県藍住町教育委員会だより：平成23年5月31日発行から抜粋)

参考にいただければ幸いです。読書の重要性について勉強させられます。開成町に

において、家庭でも、地域でもみんなが本を読む習慣を身に付け、本のある生活が営まれるように、開成町全体で読書活動の推進を図っていけるとよいと思います。

## 学校運営協議会設置校(コミュニティ・スクール)再指定申請

学校運営協議会設置指定校である開成小学校と文命中学校が再指定を申請しています。今年の3月いっぱい、平成21年度からの3年間の指定期間が終了するため、来年度から学校運営協議会設置指定校として再指定を申請し、家庭・地域・学校で連携して、子どもたちの教育環境や学習支援をたくさんの人たちで共に考えていこうという今まで通りの活動を継続し、さらに推進する予定です。

両校は、地域の方々によって交通事故防止や不審者に対する防犯などを行っていただき、安全安心な教育環境が維持されています。また、地域や保護者の方々による学習支援や部活支援が行われたり、児童生徒が地域に出ていく活動が行われたりして、まさしく地域の学校(コミュニティ・スクール)として学校教育活動が行われています。

両校は再指定後も保護者、地域の皆様方のご支援により、コミュニティ・スクールとしてさらに充実した教育活動が実践されていくことと考えます。

## ウインタープログラムを実施(学力向上推進事業・NPOとの連携)



学力向上推進事業として、NPOのTFJ(ティーチ・フォー・ジャパン)から文命中学校に派遣されている支援者の新原大輔さんが毎日、生徒の学力向上支援、生活改善支援を続けています。

新原さんは、基本的な活動として、毎週末に生徒に課題を出し、週明けに課題に関わる小テストを行っています。

また、昼休みや放課後、スタディールームで学習の相談に対応しています。定期試験前には特に学習相談に来る生徒が多いそうです。

学期の間の長期休業には、特別教室を使って学力向上のプログラムを組みます。今年の冬季休業には「ウインタープログラム」を実施しました。12月24日から28日まで、1月4日から7日までの期間で実施されました。内容は数学、英語、理科が中心になり、家庭学習を活かして当日の学習とつなげた支援を行いました。



新原さんを中心に3年生の関係教師、昨年のNPOの支援者、地域の方々、教育実習生(文命中学校卒業生)、小学校の教育実習希望者(開成町在住)等、地域の皆様のご協力により成果を上げたウインタープログラムになりました。